

安全報告書(2013年)

1. 安全目標

安全目標は「索道運転事故発生0件」です。平成24年度は無事達成しました。

2. 事故等の発生状況と再発防止対策

(1) 索道運転事故

平成24年度、索道運転事故は発生しておりません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成24年度、索道運転事故は発生しておりませんが、
強風のためにリフト停止がありました。(2月28日、山頂ペアリフト)

(3) インシデント(事故の兆候)

平成24年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成24年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

3. 輸送安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では毎年、営業開始前に全従業員を一同に集めた説明会を実施しており、安全に関する心構えや予備原動機の操作要領、救助訓練・消火訓練の実施、AEDの取扱い実技指導、リフト運転に関する知識の向上、事故事例の検証など教育・訓練・指導を実施致しました。(平成24年11月22日、12月21日)

(2) 安全のための投資

平成24年度の主要な投資は次のとおりです。

- ① 自動循環式クワッドリフトから固定循環式トリプルリフトへ変更しました。
- ② 各リフトの支柱センター調整をしました。
- ③ 山頂ペアリフトの油脂交換を実施しました。
- ④ 山頂ペアリフトのモータブラシ交換を実施しました。
- ⑤ 登山ペア平行リフトの索輪交換をしました。
- ⑥ ラビットペアリフトの全塗装をしました。